

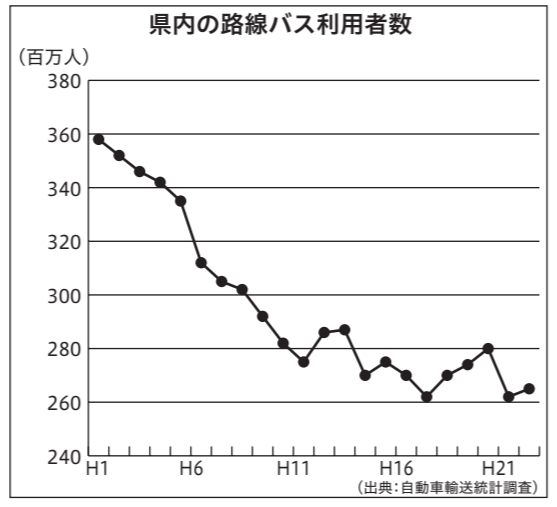
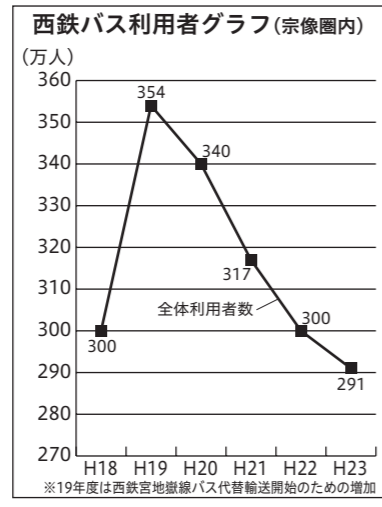
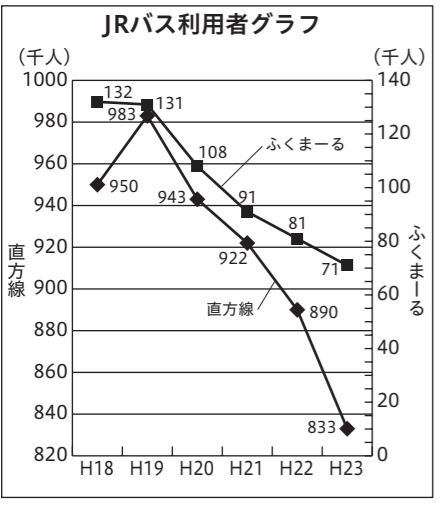
福岡県では、
9月に路線バス利用促進
県内一斉キャンペーン
を行っています

バスに乗ろう

一人一人の力で
地域の大切な足を守るために

県内の路線バスは、過去5年間(平成19～23年度)で、
合計175区間が廃止されています。原因のひとつは、
路線バスの利用者が大きく減っていることです。

誰もが、いつまでも路線バスを利用することができます。
ように、深刻な状況となっている路線バスの将来をみ
んなで考えてみませんか。たとえば月に一度は自家用
車の利用を控えるなどして、環境にもやさしい路線バ
スを利用してみましょう。



▲昼間の路線バスの車内

深刻なバス事情
市では、現在、福岡駅と直方駅
間を結ぶ路線、福岡の市街を巡回
する路線をJR九州バスが、光陽
台から福岡駅、勝浦を経由し東郷
駅を結ぶ路線などを西鉄バスが運
行しています。また、他に市が運
行を委託しているふくつミニバス
もあります。
上のグラフを見て分かるように、
利用者は年々減少の一途をたどっ
ています。

悪の場合は廃止したりする路線が
出ることも十分考えられます。
路線存続のために、赤字運行と
なっている路線に対しては国や県
からの補助金だけでなく、市から
も補助金を出して赤字の補てんを
しています。
しかし、昨今の厳しい財政状況
から、市としても補助金を捻出す
ることに限りがあり、市の財政
も圧迫されている状況です。
バスは地域の大切な移動手段
移動手段として最も利用されて
いるのは自家用車で、現在では一
世帯に2台、3台と所有すること
も珍しくなくなってきました。
一方で、学生や高齢者、自家用
車を運転できない人などにとって
通勤・通学、通院など日常生活にお
いて路線バスを始めとする公共交
通機関は、なくてはならない大切
な移動手段です。
また、将来、さまざまな事情で
自家用車を運転しなくなることは、
誰にでもあり得ることです。移動
の自由を確保するために、誰もが、
利用したい時にいつでも利用でき
るように、これらの公共交通機関
関をみんなで支えていくことが
大切です。



駅バスふくま～る値上げのお知らせ
JR九州バス(株)

いつもJR九州バスをご利用いただきありがとうございます。
平成15年4月から、福岡駅を中心に循環運行を行っています「駅バスふくま～る」は、お客さまのご利用の大幅な減少により、このままでは路線を維持することが困難な状況にあります。このため、平成24年10月より運賃を一律100円から160円に値上げさせていただきます。バスの運行を維持したいと考えています。
ご利用の皆さまにご負担をお願いすることになりますが、何とぞご理解を賜りますとともに、今後ご利用をお願い申し上げます。

地域の足を守るために
厳しい状況にある路線バスを存
続させるには、やはり利用者数を
増やすことが必要不可欠です。た
くさんの人がバスを利用すれば、
増便や地域のニーズに合った運行
へとつながり、より便利に利用で
きるようになります。
外出の目的などに合わせて、自
家用車や他の交通機関と組み合わ
せるなどして積極的に利用をして
いきましょう。

